

みさし

No.67 2021
令和3年11月1日

議会だより



8月会議
8月第2回会議
9月会議

令和2年度決算	コロナの影響色濃く	2
新たな議員報酬決定		10
一般質問	8議員が23項目	16
追 跡	「北浦梨凍霜害」	27
ふれあいコーナー		
	「おくらばグラウンドゴルフ愛好会」	29

一般会計歳出 144億6690万円

コロナの影響色濃く

決算審査特別委員会で審査

決算審査報告は6頁

会計別の決算状況

一般会計・特別会計

会計区分	歳入額	歳出額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	基金繰入額	採決の結果
一 般	146億9957万円	144億6690万円	2711万円	2億 556万円	1億 500万円	賛成14反対1
国民健康保険	27億4675万円	26億9320万円	76万円	5279万円	2700万円	賛成14反対1
後期高齢者医療	2億9814万円	2億9660万円	0円	154万円	0円	全員賛成
介護保険	25億9612万円	24億6923万円	0円	1億2689万円	6400万円	全員賛成

公営企業会計

会 計 名		収 入 額	支 出 額	差 引 額	採決の結果
水 道 事 業	収益的収支(税抜)	7億5428万円	7億2593万円	2835万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	1億5115万円	3億7879万円	△ 2億2764万円	
病 院 事 業	収益的収支(税抜)	6億2866万円	6億8771万円	△ 5905万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	7938万円	1億2270万円	△ 4332万円	
下 水 道 事 業	収益的収支(税抜)	9億3226万円	9億1774万円	1452万円	全員賛成
	資 本 的 収 支	12億1142万円	18億2558万円	△ 6億1416万円	

執行の概要を問う

総括質疑

町民負担の公平確保を

問 一般会計の収入未済額1億5915万円についてどのように協議したのか。

答 毎年町税及び債権収納向上対策本部において、各債権所管課と収納向上に向けた意思統一及び連携を図っている。

2年度については、より現年度分の徴収に力を入れることを本部長で確認した。

財政調整基金の増は

問 財政調整基金の年度末残高が15億円ほどに増えている。増えることはよいが、大幅に増額になった理由は。

答 令和元年度の特別交付税において、台風19号による災害等廃棄物処理措置分が2年度分と合わ

せて約4億円交付になったため増額になった。

一時借入金処理は

問 下水道事業会計においては、一般会計から一時借入金2億円を借り入れ、未済となっている。

一般会計では返済金2億円、利息も入っているが、一般会計と企業会計の処理との関係は。

答 下水道事業は企業会計のため3月締め、一般会計は5月まで出納整理期間があり、処理の仕方が異なる。

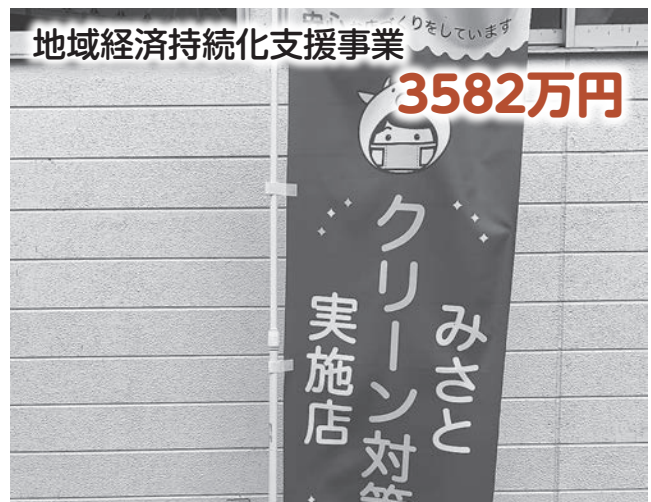
下水道課に短期貸付を行っているものについては、2年度中に納入通知書を発していることから2年度の収入として一般会計で処理している。

令和2年度決算を **チェック** 予算はどのように使われたか



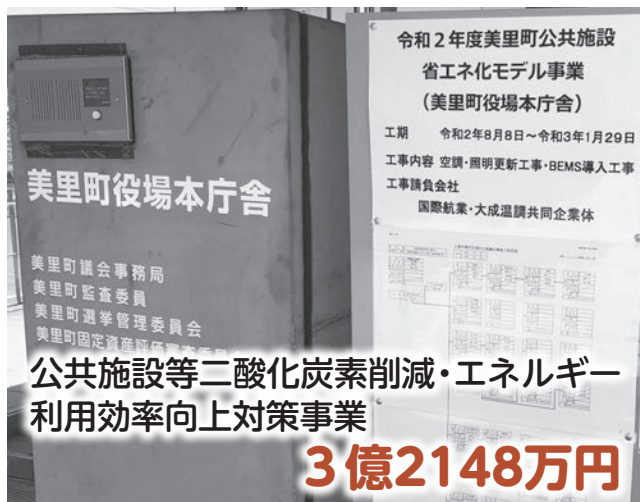
小中学校 ICT環境整備事業
1億5381万円

各小中学校において、校内情報通信ネットワークやタブレット端末の情報を活用するために必要な環境整備を行いました。



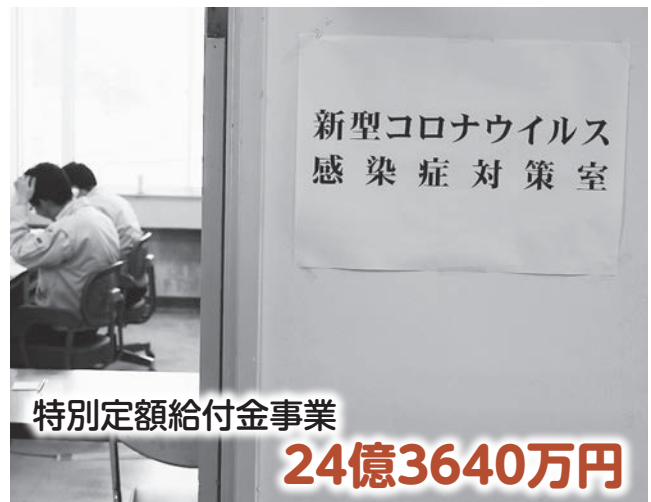
地域経済持続化支援事業 **3582万円**

緊急事態宣言などに伴う休業要請や外出自粛などにより影響を受けている事業者には、協力金などを交付しました。



公共施設等二酸化炭素削減・エネルギー利用効率向上対策事業
3億2148万円

公共施設を省電力・高効率化の設備に改修することで、地球温暖化防止対策を推進しました。



特別定額給付金事業
24億3640万円

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に基づき、生活支援のため、全住民に対し特別定額給付金を支給しました。

一般会計 歳入の推移

	平成30年度		令和元年度		令和2年度	
町税	23.7%	26億 523万円	22.9%	26億 255万円	17.5%	25億6995万円
地方交付税	36.6%	40億3623万円	36.4%	41億3641万円	28.9%	42億5420万円
町債	9.7%	10億6479万円	9.8%	11億1915万円	7.2%	10億5439万円
国・県支出金	13.2%	14億5408万円	17.3%	19億5873万円	33.5%	49億1858万円
その他	16.8%	18億5447万円	13.6%	15億4727万円	12.9%	19億 245万円
合 計	100%	110億1480万円	100%	113億6411万円	100%	146億9957万円

決算を分析 な行財政運営を

監査委員による審査は6月16日から8月23日までの間に13日間行われました。

【審査の結果】

決算審査の期間中に、不適切事務処理が報告された。業務マニュアル(内部統制)に従い、リスク管理を徹底していくことが重要である。

この件を除き、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ正確であると認める。

次期財政健全化計画に沿った事業を確実に実施し、既存事業を見直すなど、健全にして効率的な行財政の運営に努められるよう望む。



相馬代表監査委員の監査報告

■町税や使用料などの収納状況

項 目		収入済額	収入率	不納欠損額	収入未済額
町 税	町 民 税	10億3497万円	97.3%	231万円	2692万円
	固 定 資 産 税	11億8150万円	95.8%	402万円	4804万円
	軽 自 動 車 税	8077万円	96.0%	32万円	307万円
	都 市 計 画 税	9829万円	96.0%	56万円	3491万円
国 民 健 康 保 険 税		4億5484万円	85.2%	1610万円	6297万円
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料		2億1811万円	98.6%	4千円	308万円
介 護 保 険 料		5億7870万円	98.3%	109万円	876万円
保 育 所 使 用 料		2220万円	97.2%	12万円	53万円
町 営 住 宅 使 用 料		6372万円	86.7%	165万円	816万円
幼 稚 園 使 用 料		38万円	42.7%	—	50万円

※収入率は小数点第2位以下を四捨五入している。

■借り入れ現在高

一 般 会 計	108億4292万円
水 道 事 業 会 計	32億5933万円
病 院 事 業 会 計	3億4457万円
下 水 道 事 業 会 計	72億6840万円

(債務負担行為は含まない)



令和2年度の 健全にして効率的

財政の健全化判断比率

健全化判断比率、その算定の基礎となる事項を記載した書類がともに法令に適合し、かつ正確であると認められる。

■財政分析主要指数の推移(一般会計)

区分	年度	令和 元年度	令和 2年度	前年度 対増減
ア 財政力指数		0.427	0.427	0.000
イ 実質収支比率		2.5%	2.8%	0.3%
ウ 経常収支比率		92.9%	89.6%	△ 3.3%
エ 実質公債費比率		8.3%	7.5%	△ 0.8%
オ 将来負担比率		37.7%	26.5%	△ 11.2%

ア 財政力指数

財政力を判断する指標として用いられ、過去3年間の平均値を使用する。この指数が1に近いほど財源に余裕があるとされる。

イ 実質収支比率

※標準財政規模に対する実質収支の割合である。

ウ 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断する指標として用いられ、数値が高いほど、投資及び臨時経費に充てることのできる財源に余裕がなく、財政が硬直化していることを示す。

エ 実質公債費比率

公債費による財政負担の状況を示す指標であり、過去3年間の平均値を使用する。地方債発行の同意基準として用いられる。

オ 将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な債務の標準財政規模に対する割合である。この比率が高い場合は、将来の財政負担が大きいとされ、今後の財政運営が圧迫される可能性があることを示す。

※標準財政規模とは…

標準的な行政活動に必要な経常的一般財源の規模。

■基金(令和3年3月31日現在)(土地・債券等を除く)

財政調整基金	15億7469万円
合併振興基金	7億8564万円
福祉基金	8245万円
減債基金	2億2110万円
公共施設整備基金	1億9496万円
その他目的基金	3億5870万円
国保事業財政調整基金ほか	8億3651万円
介護給付費準備基金	4億1994万円
基金合計	44億7399万円

■資金不足比率

公営企業会計ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。早期健全化基準は20%だが、資金不足額はない。

会計の名称	令和2年度
水道事業会計	資金不足額 なし
病院事業会計	
下水道事業会計	

可決

令和2年度決算 7議案を認定

決算審査特別委員会

委員長 鈴木 宏通



2年度決算7議案は、決算審査特別委員会に審査が付託されました。

同委員会では決算内容を精査するため、2つの分科会を設置し、担当課への聞き取りや現地調査を行いました。

また、9月22日に行われた連合審査では、3人の委員が19項目を質疑しました。

各分科会の審査報告をもとに、決算7議案について、すべて認定すべきとの審査報告書を議長に提出しました。

決算の詳細を問う

連合審査

災害時の情報発信 多様化

問 戸別受信機設置状況についてどのように判断されているのか。また、これまで設置された利用者の声や反応は。

答 2年度に設置した件数は17件で、小牛田地域8件、南郷地域9件となっており、令和元年度に比べ10件増加している。

広報紙での周知回数が増やしたこともあるが、令和元年東日本台風の影響から住民の災害に対する危機意識が高まったものと考えている。

設置された方からは、「防災行政無線の放送内容がはっきり聞こえることから安心した」といった意見などをいただいている。

問 災害時など戸別受信機の必要性は高まっているが。

答 災害時の情報伝達手段として、まず戸別受信機の設置補助を行ってきた。2年度からLINEでの情報発信、3年度からツイッターでの情報発信を試行している。多様な手段での情報発信に努めている。

また、高齢者の方、あるいは住宅の気密性が増し特に台風の時などは聞こえづらいという方には、放送内容の確認ができる電話サービスの案内をしている。

※防災行政無線放送内容
確認電話

0229(32)5915

消防団水防備品を 強化

問 水防事業の消耗品、水防用備品購入費の内容と管理は。

答 消耗品の内容は、救命胴衣495着、315万円、フローティングロープ9本、9万円。救命胴衣は消防団員全員、フローティングロープは分団ごとに配備した。

水防用備品は、消防団の分団ごとに配備した救命ボート9艇、157万円、消防団の班ごとに配備した発電機29台、249万円、投光器29台、37万円である。
班のポンプ小屋で一緒に管理している。

審査報告書の特別委員会の意見は次のとおりです。

- 1 歳入について、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるが、町税等の収納向上に努められたい。収入未済額の解消に向け、なお一層対策を強化されたい。
- 2 総務費について
 - ① 持続可能な社会を目指した人づくり、地域づくり、まちづくりに努められたい。
 - ② 将来を見据えた施設等の適正管理に努められたい。
- 3 民生費について
 - ① 保育士の正規職員確保を図られたい。
 - ② 待機児童解消を図られたい。
- 4 衛生費について
 - ① 空き家等対策を強化されたい。
 - ② ごみの減量化になお一層努められたい。
- 5 農林水産業費について
 - ① 農商工連携により商品開発、ブランド化、販路の確保を図り、農業の活性化を推進されたい。
 - ② 担い手の育成、支援になお一層努められたい。
- 6 商工費について、新規事業者及び既存事業所の支援になお一層努められたい。
- 7 土木費について、町道等の整備・維持管理について、引き続き努力されたい。
- 8 消防費について、消防団、自主防災組織及び関係団体と連携し、総合防災対策の充実を図られたい。
- 9 後期高齢者医療特別会計について、健康増進に向け、関係各課連携のもと健康保持増進事業費補助金の活用を図られたい。
- 10 水道事業会計について、漏水対策になお一層努力されたい。
- 11 病院事業会計について、常勤医師確保になお一層努力されたい。
- 12 下水道事業会計について
 - ① 公共下水道の整備促進を図り、水洗化率の向上に努められたい。
 - ② 下水道施設の計画的な維持管理に努められたい。



災害時に役立つ友だち登録を



装備された水防用備品

分科会審査内容

詳細を審査

総務、産業

建設分科会

町税などの収納向上 各課連携のもと

一般会計全体の現年度分収入未済額は前年度と比較しておよそ660万円減少している。
主に2年度から導入された、スマートフォン

プリでの収納効果によるもので、担当課の時流に即した取り組みによる数値であるが、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される中、滞納世帯新規未納世帯の増加防止の観点から意見とした。

将来を見据え 施設などの適正管理を

美里町総合計画・総合戦略の基本計画5年間の最終年度となり、その成果、課題を検証し、将来目標を見据えながら各課連携して施設などの適正な管理に努めることを求めた。

新規事業者及び 既存事業所の支援を

美里町企業サポートセンターKiribîを活用して地域の仕事の創造や産業の担い手の育成を図ると共に、町内の新規事業者や既存事業所の事業拡大を支援していくことで商工業者の育成支援につながるものと考え意見とした。

町道などの維持管理は 引き続き努力されたい

道路、歩道の整備などを計画的かつ継続的に進めることや、排水路の適正な管理を行うことなどが、満足度調査で計画値よりも下回っている現状が数年続いていることから意見とした。



現地調査（路肩拡幅された北浦小入口線）



現地調査（リニューアルされた土田畑村）

教育、民生

分科会

未納の対策強化を

納付相談にのりながら、まず現年度分の徴収に努めるよう求めてきた。各担当課は努力し、効

果はあるものの、事業を行う財源確保は必要不可欠である。

なお一層の対策を強化すべきである。



現地調査（汚染稲わらの前処理作業）

保育士の増員確保を

正規職員12人に対し、非正規職員は21人である。命を預かる施設において正規職員が半分ということは解消しなければならぬことであり、正規職員の増員をすべきである。

待機児童の解消を

待機児童は8人である。子どもを預かる施設がなければ働くことが出来ない。死活問題であり、待機児童は解消すべきである。

空き家対策の強化を

空き家は、小牛田地域161件、南郷地域24件である。

今後増加傾向にあり、一方的な指導通知だけで荒廃は解決しない。なぜ応じないのか原因を突き止めるなど根本的な解決策を考える必要がある。

条例に基づき、基準を定め対処すべきである。

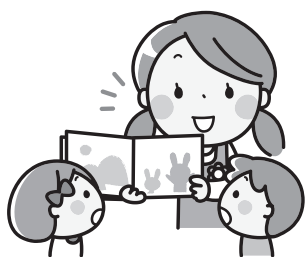
ごみの減量化対策強化を

総量は減っているが、一人当たりの量は増えている。

また、リサイクル率が県内最下位であり、なお一層の対策強化をすべきである。

後期高齢者医療の事業助成金を活用し、町民の健康増進を

県広域連合の助成金制度を活用し、町民の健康増進に直接結び付く事業の展開をすべきである。



漏水対策に なお一層の強化を

排水管と給水管の修理は28件である。老朽管の工事は、年次計画で進めているが、漏水対策はなお一層の強化をすべきである。

常勤医師の確保に なお一層努力を

これまでも審査報告書に意見としているが、医師の確保は、地域医療を守る病院の継続と維持に大きくかわることであり、常勤医師の確保をなお一層努力すべきである。



現地調査（整地された旧梅ノ木浄水場跡）

報酬決定

9月会議が9月7日から27日まで開かれました。
一般質問では8人が23項目を質問、議案の審議では条例改正や補正予算、2年度決算認定など18議案を原案どおり可決しました。
また、議員提案による意見書を可決しました。

議員報酬の条例改正

(要旨) 合併後15年が経過し県内町村の状況を踏まえ、議会を取り巻く情勢を考慮し、その額の妥当性について検討した結果、議員報酬の額などを改めたいことから、所要の改正を行うものです。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえ、施行日を4年10月1日としました。

賛成13反対1(可決)

質疑

問 議会から要望された金額をどう受け止めて減額の議案になったのか。

答 報酬等審議会委員から、議員報酬に限らず、その手続きなど多くの意見を受けた。審議会として異議なしとするが、議

会とは町民との対話が十分でなく、またコロナの状況も参酌^{さんしやく}しておらず、配慮が足りないと感じる部分がある。根底にあると私なりに判断し解釈した。

しかし、議員定数を16から13人とし、議会活動の負担も当然多くなる。

少なくとも人口2万人以上の自治体と同等に引き上げなければならぬという思いがあり、総合的に町民がどう考えているか私なりに覚悟を持って判断し、改定の議案に至った。

問 改正する金額の根拠は人口2万人以上で産業構造が似ている県内6町の平均額を参考にしたところ。その町の財政状況については調査し参考にしたのか。

答 ほかの町の財政状況

は考慮していないが、本町の財政状況は考慮し今回提案している。

問 5月13日の審議会で諮問した内容と報酬の金額が違う。今回の報酬改定額について諮問すべきだったのでは。

答 5月の報酬等審議会で、金額については異議がないと回答をいただいた。それを基に今回その内枠で改定をさせていた。なので、報酬等審議会にかけていない。

問 金額について認められたから、内枠で別な額に変えていいものなのか。この条例のあり方は。

答 報酬等審議会に関しては、提案までの一連の流れの中で既に意見を聴いているという立場である。その運用についても

昭和43年10月17日当時の自治省行政局通知において、特別職の職員の給与を改定する際は、審議会の答申の額を上回って給与の額を決定、または改定の実施時期を繰り上げることのないよう十分配慮することとある。今回は、一連の流れの中で自治省の通知の部分を含めて問題はないと考える。

議員報酬改正

(月額)

	現行額	議員提案	改正後
議長	32万5千円	36万円	33万円
副議長	24万7千円	29万7千円	27万3千円
議員	23万円	27万2千円	25万8千円

令和4年10月から

新たな議員

賛否討論

反対

福田 淑子

取り下げて、町民の

意見を聞くべき

1つ目に引上げ反対の署名活動が展開され、3492人もの署名が1カ月足らずで集まった。これは引上げに住民は全く納得していないということである。

公聴会を開き、意見を町政に反映していくことは民主主義の根幹である。

2つ目は、コロナ禍で町民が苦しい生活をしている時になぜ引上げをしなければならぬのか。

3つ目は、報酬審議会は議会からの要望については諮問し、今回の額については諮問していない。

最後に、議会の要望に賛成した議員が、この金額で納得し賛成するのであれば、町の財政を十分考慮したとあり、このことを自ら否定したことになる。

賛成

村松 秀雄

幅広い世代の判断材料

議員報酬の額においては、議会が要望した額には届かないものの、報酬額の改正、期末手当への加算率の適用により、幅広い世代の幅広い方々が議員活動へ参加する上での判断材料として、議会としての考え方に近づいた改正内容となったと考える。

また、条例の施行日4年10月1日とすることについては、一日も早いコロナウイルス感染の収束を願っているが、国内外の感染状況、ワクチン接種状況を見れば、まだまだ予断を許さないと考えて賛成する。

賛成

平吹 俊雄

報酬は生活給

この議案について6年前にも議論し、町長に提案したところ、回答は見合わせという結果になった。再度、この報酬について1年前から第二分科会で協議したところである。

賛成の主なものは、名誉職給ではなく、現在は生活給であり、消費者物価も上昇している。

また、議員定数を3人減らすことにより、議員活動が多くなる。

分科会では27万2千円の提案をしたが、町の試算では25万8千円が提示された。町長に反対の署名が3492人寄せられ、その結果も踏まえ町長の英断で引き下げられたが、結果として妥当であり賛成する。

賛成

柳田 政喜

多々ある意見を踏まえた議案に賛成

第二分科会では議員報酬の基本となる部分を、時間をかけて検討し提案、審議会でも審議していただき、多くの町民の皆さんの意見を加味したうえでの執行部からの議案であると理解しており、今回の減額した提案が妥当と考える。

今後各立場で検討、記録したものを次の方に伝え、同じように議論をし、改定していったきたいということを付け加え賛成する。

賛成

山岸 三男

議員報酬の見直しは必要

議員は4年に1度選挙で町民の皆さんから付託を受けて、町民の代表として当選して初めて議会議員となる。

本町議員平均年齢は67歳を超えている。次世代30代、40代の方にも町民代表として議会に入っていくために、新しい意見を町政に反映してほしい。現状の報酬では2〜3人の子どもを持つ家庭では生活困窮の可能性大である。県内21町村で10年以上の間下位であった。立候補するための環境整備と待遇改善の観点から報酬の見直しは必要と考える。

1年以上かけて議論を重ねた全額実現ではなかったが、今後も議論の余地はあり、条例議案に賛成する。

文化会館の管理

ひきつづき

質疑

(要旨) 指定管理者候補者選定委員会の答申を踏まえ、特定非営利活動法人美里町文化振興事業団を美里町文化会館の指定管理者として指定したいことから、議会の議決を求めるものです。

賛成全員(可決)

問 2年度にカーペットを文化振興事業団の予算で張り替えたが、今回指定とならなかった場合は団体が費用負担をして原状回復するのか。

答 昨年度、文化事業団から話をいただき、文化振興事業団の予算でカー



町の芸術文化の拠点施設

ペットの張り替えを実施した。原状復旧をする部分については、あらかじめ事業団と話をし、指定管理者に指定されない場合でも、そのままの状態にしておくことを確認した。

問 施設管理運営5年間の目標に、美里町民の芸術文化の拠点施設を目指すところ。町はどう受け止めたのか。

答 文化の代表的な施設であり、芸術文化の発信拠点を目指していきたいという考えは同じである。

新中学校建設に向け用地を取得

(要旨) 新中学校建設事業について、建設用地の所有者8人と売買仮契約を締結しました。美里町字新峯山8番1外8筆の合計3万8515平方メートルを9244万円で購入するものです。

賛成11反対3(可決)

質疑

問 この面積から換算すると、平米当たり2400円になる。土地の鑑定は行われたのか。

答 不動産鑑定を実施して単価を定めている。

問 地権者のほとんどは耕作委託者である。受託者と土地持ち主との話し合いは行っているのか。

答 用地取得に係って複数回説明会などを開き、耕作者と土地所有者の方に事情を話している。

問 今回の公共施設用地の売買に関して、取得税や税金の控除があるのか。

答 土地収用法上の対象事業であり、通常の控除はある。

賛否討論

財産の取得

反対

手島牧世

町有未利用地を最大限に活用すべき

財産の取得は、新中学校建設用地として活用するためとある。しかし、町には多くの町有未利用地が存在している。担当課をはじめ多くの皆さんが町の活性化に向けて努力されているが、町有未利用地の活用は充分とは言えない。そのような中、新たな土地の取得は将来の維持管理についても懸念される。また、現時点で新中学校建設後の学校跡地活用もはつきりせず、町全体の方向性が見えない。砂山小学校や練牛小学校跡地の活用状態を目の当たりにし、新たに土地を購入する以前に優先すべき事項があると考えられる。以上のことから新たに広大な土地を取得することに反対する。

賛成

前原吉宏

多くの町民が早期の開校を望んでいる

これは、新中学校の建設用地を取得するものである。新中学校建設は、美里町の教育理念に基づき安全・安心な質の高い教育環境を持続できる新たな中学校を整備し、将来の美里町を担う生徒の人材育成と教育環境の充実を図るためのもので、保護者や多くの町民が期待し、早期の開校を望んでいる。

新型コロナウイルス感染症により開校予定が1年延びたが、今回の建設用地取得は7年4月開校に向けた大きな進展である。

町長には、現在示されている建設計画を確実に進めるよう期待し、賛成討論とする。

中学3年生まで インフルエンザ予防接種無償

一般会計

(要旨) 2億8270万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ113億7822万円としました。

主な歳出
・ひとり親家庭支援商品券支給事業297万円
・北浦梨等凍霜害緊急支援事業 360万円
・公園施設改修等工事請負費 330万円
・学校給食費負担軽減補助金 464万円
・インフルエンザ予防接種事業 1596万円
・感染拡大防止時短要請協力金 9144万円

主な歳入
・普通交付税 1億8367万円
・感染症対応地方創生臨時交付金 6888万円
・感染症拡大防止協力金交付事業補助金 9456万円

賛成全員(可決)

質疑

ひとり親家庭支援商品券

問 ひとり親家庭支援商品券支給事業297万円は。

答 ひとり親家庭の生活が経済的に大変厳しい状況である。その生活支援を行うことを目的とし、対象児童1人当たり1万円の商品券を支給する。

北浦梨等凍霜害支援事業

問 北浦梨等凍霜害緊急支援事業の内容は。

答 10アール当たりの経費を肥料費、農薬・薬剤費、その他諸材料費、霜対策費相当額の合計で4万6507円と見込み、その3分の2相当、上限額を3万円に設定して補助する。

小牛田公園トイレ改修事業

問 公園施設改修等工事請負費330万円の内容は。

答 小牛田公園のトイレの男子小便器2つ、女子便器を1つ、多目的用トイレ1つを改修し、当初の計画をさらに拡充するもの。

インフルエンザ予防接種

問 任意予防接種補助金1549万円の内容は。

答 1歳から中学3年生までのインフルエンザ予防接種を無償とするもの。委託料単価を4584円とし、1歳から13歳未満1467万円、13歳以上中学3年生82万円の合計1549万円を見込んだ。

水道事業会計

(要旨) 5796万円を追加し、収益的支出合計を8億3173万円としました。

収益的支出
・その他特別損失 5796万円
賛成全員(可決)

質疑

柿ノ木平配水場管理用道路整備工事

問 工事の内容は。

答 配水場管理用道路整備工事1800万円については、これまで管理用道路の一部が私有地であったことから、現在の進入口を約7メートル鹿島台方面に移設して、新たな管理用道路を整備する。

配水管移設工事負担金3996万円については、私有地に町と県の送水管が埋設されており、撤去を求められたことから、町が負担金を出し、県が工事を行うもの。



管理用道路新設

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し

地方税財源の充実を求める意見書

(9月27日) 提出者 村松 秀雄

賛成全員(可決)

新型コロナウイルスの感染拡大は、変異株の猛威も加わり、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、国民生活への不安が続いている。この中で、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。

下記事項を確実に実現させるよう、強く要望する。感染の収束時期が見通せない中、持続的な財政支援がない限り経営の安定化は望めず、看護職をはじめとする医療従事者の処遇悪化が懸念され、地域の医療崩壊が危惧される。

地域医療を守るためには、国でのコロナ禍における病院の収入減を補填することが必要である。以上のことを踏まえ、下記について強く求める。

記

脱炭素社会の実現とともに、財政需要の増嵩が見込まれる社会保障等への対応に迫られており、このためには、地方税財源の充実が不可欠である。

よって、国においては、令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、

1 令和4年度以降3年間の地方一般財源総額については、「経済財政運営と改革の基本方針2021」において、令和3年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとされ

2 固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、生産性革命の実現や新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等に係る特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

3 令和3年度税制改正により講じられた土地に係る固定資産税の課税標準額を令和2年度と同額とする負担調整措置については、令和3年度限りとする。

4 令和3年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の延長について、更なる延長は断じて行わないこと。

5 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
財務大臣
総務大臣
経済産業大臣
内閣官房長官
経済再生担当大臣

意見が分かれた議案の賛否一覧

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議員氏名	吉田眞悦	鈴木宏通	村松秀雄	吉田二郎	平吹俊雄	手島牧世	佐野善弘	藤田洋一	山岸三男	柳田政喜	前原吉宏	櫻井功紀	福田淑子	千葉一男	我妻薫	大橋昭太郎	賛成	反対	審議結果
議案第12号	美里町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	13	2	可決
議案第15号	美里町個人情報保護条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	13	2	可決
議案第16号	美里町議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	13	1	可決
議案第21号	財産の取得について	欠	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	×	—	11	3	可決
認定第1号	令和2年度美里町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	14	1	認定
認定第2号	令和2年度美里町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	14	1	認定

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

新しくなります 南郷放課後児童クラブ

8月会議では、条例改正や補正予算、契約の締結など3議案を審議し原案どおり可決しました。

一般会計補正予算

(要旨) 1669万円を

追加し、歳入歳出予算の総額を110億9553万円としました。

主な歳出

・青生コミュニティセンター施設管理修繕料

51万円

・新型コロナウイルスワクチン接種事業

388万円

主な歳入

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金389万円

賛成全員(可決)

質疑

施設修繕の詳細は

問 青生コミュニティセンター施設管理の施設修繕の詳細は。

答 5月に実施した浄化槽維持管理業務の点検により不良箇所と指摘された放水ポンプ、中継ポン

プを交換し、破損した送水管を修繕する。

南郷放課後児童クラブ

新築工事

(要旨) 入札後審査郵送

方式及び総合評価落札決定による条件付一般競争入札により、株式会社藤山工務店と1億1198万円で工事請負契約を締結します。

この工事は南郷小学校敷地内に放課後児童クラブ施設を新築するものです。

賛成全員(可決)

質疑

国の財政支援は

問 過疎地域の国の財政支援を見込んでいるか。

答 有利な財源を確保するため、過疎地域の振興計画に盛り込む予定である。

8月第2回会議では、総務、産業、建設常任委員会から報告書の提出がありました。

1 調査事項

「梨の凍霜害に関する要望書」について

2 目的

3年4月の梨の開花時期に凍霜害をうけた生産団体より梨生産における支援の要望があったことから、委員会として協議する。

3 概要

梨樹園地2か所の現地調査、新みやぎ農協北浦梨部会会員及び関係者との意見交換を6月に行った。

被害の状況は品種特性や地域的な差異が見られ、全体で3割程度の被害と

想定され、約1900万円の被害額としている。

北浦梨は本町の特産物であり、ふるさと応援寄附金の返礼品として活用されている。生産者の廃園や後継者の課題が進む中、今後も継続して梨の生産に携われるようにするため、被害に対して支援が必要であることを確認した。

4 意見

町に対し、次年度への生産意欲向上と持続可能な営農生産活動を支えるため、関係機関と調整し、次の事項について速やかに対処することを要望する。

(1)凍霜害の軽減剤(アイスパリア)の購入費用の助成

(2)被害状況に応じた生産費の助成

質疑

被害額の助成は

問 想定される被害額は1900万円ということだが、被害額に対する助成は考えていないのか。

答 被害額の補償的な部分は、各生産者それぞれの取り組みによって行われているため、考えていない。

問 部会や団体に入っていない個人生産者については同じように対処するのか。

答 現在、町内生産者は41経営体と認識している。この中に部会員として入らない方も2経営体ほどある。町としての取り組みについては、町の生産者全戸とするよう町長へ要望する。

8月第2回会議

8月20日

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



佐野 善弘 ……………
①地域おこし協力隊導入は
②中坪小学校駐車場の整備は

20



村松 秀雄 ……………
①地域活動のQ&A作成は
②軟弱地盤の改良は

19



吉田 一郎 ……………
①各学校施設の点検結果は
②中坪線のノンステップバスは

18



福田 淑子 ……………
①放課後児童クラブに正職員を
②都市計画税は廃止を

17

9月7日から9日に一般質問が行われました。
今回は8人の議員が、防災対策や新中学校建設などについて23項目にわたり、町の方針を問いました。
次回の一般質問は12月14日に行われます。



鈴木 宏通 ……………
①新ハザードマップ作成は
②自治体DXの考えは

24



手島 牧世 ……………
①オンライン授業の現状は
②コロナ禍での工夫を

23



前原 吉宏 ……………
①中流堰で地域活性化を
②十王山の槻ノ木の治療は

22



山岸 三男 ……………
①中学校跡地利用は
②過疎債の活用で屋内ドームを

21

各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

一般質問あれこれ …… 25

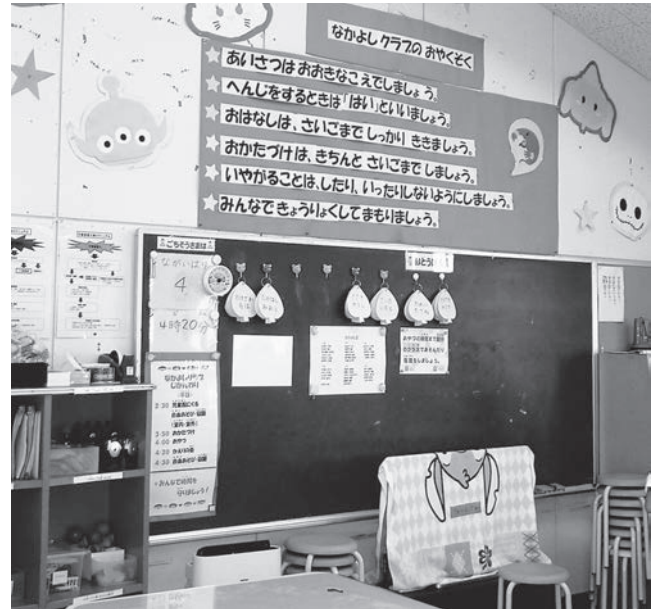
放課後児童クラブに正職員を

〈町長〉改善に向けた検討をする

福田 淑子

問 放課後児童クラブには正職員が配置になっていない。非常勤職員は、何か重大なことが発生した場合の責任はどうなるのかという不安をもっている。正職員の増員をすべきである。

町長 南郷放課後児童クラブは正職員を配置しているが、小牛田地域は3人の正規職員が5カ所の施設を管理している。職員体制については、改善に努めていく。



放課後児童クラブに正職員の配置を

都市計画税は廃止を

〈町長〉まちづくりと併せ検討する

問 都市計画は、町全体のまちづくりの問題である。なぜ、特定の地域の土地及び家屋の所有者だけに課税されるのか。また、その使途が公共事業、下水道事業になるのか。

町長 全体の町の方向性を見定めながら、そのような英断も必要かと思うが、現時点ではそこまで至っていない。今後、都市計画税も含めて、まちづくりはどうあるべきかをしっかり見定めながら検討する。

問 都市計画は、町全体のまちづくりの問題である。条例には目的が書かれていない。不公平税制ではないのか。

町長 そのような認識もあると捉えている。

問 3町合併協議で一旦廃止すると決めたのは、財政的にカバーできると判断したのではないか。だとすれば、2町合併でも廃止してもおかしくないが、都市計画税は廃止すべきである。



下水道事業に充てられている都市計画税だが

各学校施設の点検結果は

〈教育長〉優先度の高い順から修繕を



吉田二郎

教育長 不動堂小学校では、経年劣化による雨漏り、青生小学校においても雨漏り1カ所が見つかったほか、屋内運動場の床が不同沈下している状況を確認している。他の学校施設との調整を図りながら、優先度の高い順から計画的に修繕を行っていく。

問 2年度に実施した施設点検で、不動堂小学校と青生小学校で修繕をしなければならぬと確認されたところは。



雨漏りが見つかった不動堂小学校

問 宮城県建築住宅センターと一緒に各小中学校を点検したのか。

教育長 町内の幼稚園、小中学校を点検した。

問 小牛田中学校屋内運動場の外回り、鉄骨の塗装がはがれ錆びているが修繕の計画はあるか。

教育長 安全安心が一番で、危険がないかという視点で点検を行っている。屋内運動場には、具体的な危険箇所はなかった。

問 高齢になると足、腰、膝などに痛みが出たり、段差でつまづいたりすることがある。なぜ、中

問 ノンステップバスを運行している住民バス路線は。

町長 美里線、北浦線、不動堂線、青生線・下小牛田線である。

中埠線のノンステップバスは

〈町長〉運行経路の一部に高さの制限



ノンステップバスが運行できない中埠線

線はノンステップバスの運行ではないのか。

町長 運行経路の一部箇所では高さの制限があるため、マイクロバスで運行している。

問 3年4月から改正バリアフリー法が施行され、公立小中学校のバリアフリーが義務化されたがどう思うか。

教育長 学校施設は、不特定かつ多数の人が利用する施設であり、高齢者や障害者の利用にも配慮する必要があるため適切であったと思う。

問 町内の小中学校は災害時の避難場所に指定されている。体育館のトイレを多目的トイレに整備しては。また、水害時は、校舎2階などへの避難も必要になる。エレベーターの設置により高齢者や障害者の避難がスムーズに行われるのではないかと考える際、通常の使用に加え、災害時の避難所となることについても考慮することとされており、多目的トイレやエレベーターの設置について検討する必要があると考えている。

教育長 バリアフリー化を考えると、通常の使用に加えて、災害時の避難所となることについても考慮することとされており、多目的トイレやエレベーターの設置について検討する必要があると考えている。



村松 秀雄



学生が地域活動を紹介

一般質問

地域活動のQ&A作成は

〈町長〉コロナ禍での判断材料

問 コロナ禍での地域の活動状況は、2年と比較しどうであったか。

町長 コロナ変異株による感染者の拡大やまん延防止等重点措置の適用、緊急事態宣言の発令により、地域のお祭りや各種行事の多くが、中止されている状況である。

問 2年度の地域づくり支援事業補助金の活用は。また、3年度の申請内容。

町長 2年度は、全行政区において活用されたがコロナ禍のため、事業計画の変更や実施方法を見直しを行った。3年度は、交流事業を中止、縮小してコミュニケーション活動や防災備品、

備蓄品の整備を行った行政区やコロナ収束を期待し事業計画を立てた行政区がある。

問 地域活動のQ&Aの作成は区長さん方の質問をまとめたものか。

町長 コロナ禍での地域活動の中で、形を変更してコロナ感染収束後の活動のために、スポーツ用品を揃える、カラオケを用意するなど、新たな活動に取り組めるような使い方も説明している。判断材料としてQ&Aを作成した。

軟弱地盤の改良は

〈町長〉30カ所の補強で安定

問 新中学校造成工事は、4年4月からの予定であるが、変更はないか。

町長 現時点で、変更はない。

問 造成の盛り土の高さ、沈下はいくらと計算しているか。

町長 また、プレロードの期間。

町長 最大の盛り土圧は、4・8m、最大の沈下量は1・13m、期間は最大で349日を計算している。

問 軟らかい地盤の改良は、どう行うか。

町長 30カ所にセメント壁を作る。計算により深さは約10m前後、幅5・6mで、安定は保たれると考える。

問 液状化を心配するが、

町長 可能性はあると考えるが、過去の大地震の実績値から大丈夫であると考えている。

問 プレロード期間は、349日で大丈夫か。

町長 観測施工で沈下を見ながら盛り土する。解析なので100%の結果になるとは思えないが、不測の事象に対応するため事業者とその都度最良の方法を協議、検討していく。

問 沈下によるリスクはどこが負うのか。

町長 明らかに不適切工事と確認できるものは事業者になるが、地震で起きたものはすべてを業者に求めるのは難しい。

※プレロード：構造物の施行に先立ち、構造物の重量と同程度をあらかじめ盛土などで荷重し、沈下を促進させ地盤強度増加を図る工法。



佐野善弘

地域おこし協力隊導入検討は

〈町長〉4年度からの導入検討

問 協力隊は、都市地域から条件不利地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」

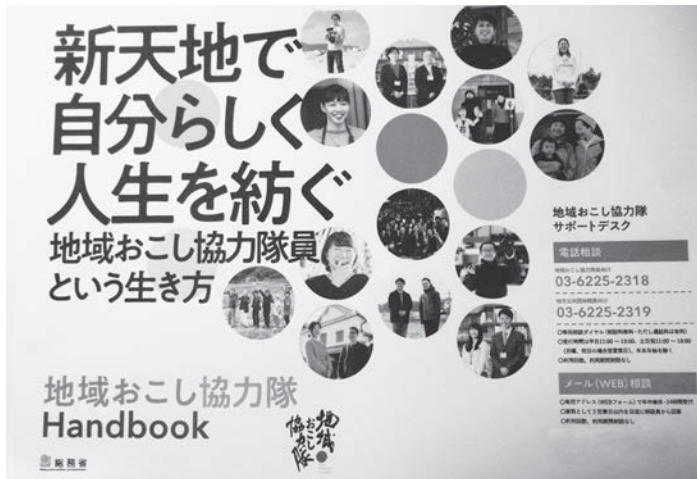
町長 4年度から導入できよう検討している。

問 協力隊と産業振興・定住・まちづくりについて、どのように考えているか。

町長 地域内に新たな人材が加わることにより、新しい視点から地域の魅力が創出されるなど、有効な制度であると認識している。

問 協力隊の効果は。

町長 国の財政措置の下、柔軟な地域おこし協力隊が展開できるだけではなく、任期終了後も協力隊員が地域に定住し起業するなど、地域の担い手としての活躍が期待できると考える。



新たな人材で、地域おこしを

中坪小学校駐車場の整備は

〈教育長〉駐車場として活用検討



雑草が生い茂る未使用地

問 中坪小学校の体育館の東側に当初プールの建設予定地としていた、未使用の空き地がある。中坪小学校は、地区で唯一の

問 未使用地を保護者の送迎時の駐車場、災害時の避難者の駐車場として活用できるよう整備できないか。

の洪水の避難指定場所である。避難時の駐車場が狭く、校庭は芝生で雨天時は使用できなくなり、小学校周辺に路上駐車している。

教育長 放課後児童クラブでも活用していることも踏まえながら、東側から乗り入れできるように駐車場として活用することも含め、関係部署と協議し教育委員会で検討していく。

また、保護者の方の送迎時の乗り降り・待機場所は、小学校周辺の路上で行っている。未使用地の利用計画はあるのか。

教育長 現時点では、未

使用地の具体的な利用計画はない。

80 美里町議会だより 令和3年11月1日



山 岸 三 男

一般質問

中学校跡地利活用は

〈町長〉提案も含め検討する

問 7年新中学校開校後に小牛田中、不動堂中学校を解体する計画になっているが、跡地利用の考えは。

町長 現時点での具体的な利用方法は決まっていない。

問 本町では町有空き地が増えている状況にある。小牛田中学校跡地の利用の提案をしたい。

多目的総合グラウンド、400メートル6レーンのトラックに改修することで、近隣町村ならず県内外から高体連大会、プロ

選手の試合や各種競技が可能になると考えるが。

町長 町民の皆さんが、積極的にスポーツが楽しめるような環境を整えることは非常にいい案だと思う。

問 公共の大きな施設は、災害発生時の避難所、緊急時のヘリコプターの離着陸利用可能なグラウン

町長 提案も含め町全体として、どのような施設が一番いいのか時間をいただきながら前に進めたいと思う。

ドとなる。町民の夢や希望となる、誇りの持てるようなまちづくりの観点からも、こういう施設もあってもよいと考えるが。



夢や希望が持てる施設を

過疎債の活用で屋内ドームを

〈町長〉持続的発展の対象になっていない

問 過疎債を活用し、防災機能を有する屋内ドームを建設してはどうか。

町長 過疎地域持続的発展の支援に関する特別措置法及び関係省令などに定められていないことから、過疎対策事業債の対象にならない。

問 新たに経過措置を講じる支援措置として、過疎債以外の地方財政措置、地方債、特別交付税について、財政力の低い団体は7年間活用可能の付帯決議がある。それでも対象にならないのか。

町長 過疎対策事業債を活用できる事業は、観光レクリエーション関係施設、消防など厚生施設、市町

村道、農道、図書館、教育文化施設など具体的に明示されている。

問 適用にならないことは理解したが、過疎地域を卒業させる目的として、防災機能付膜構造の防災拠点施設(屋内ドーム)の建設提案をする。均衡ある町の発展という観点での考えは。

町長 南郷地域も美里町全体のまちづくりもしっかりとやる。南郷地域の魅力を出しながら、若者が定住できる環境づくりも必要である。提案された充実した施設を造るのも一つの考え方と思う。改めて町全体として捉えながら進めていきたい。



防災機能を兼ねた屋内ドーム

ぜき 中流堰で地域活性化を

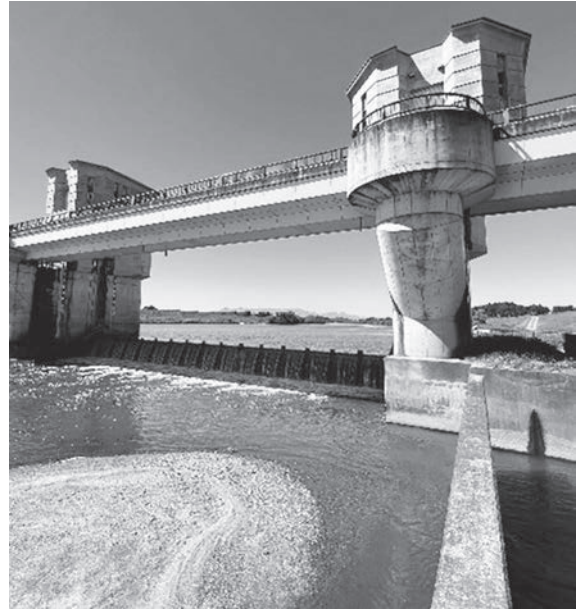


前 原 吉 宏

〈町長〉 前向きに考えていく

問 自然を満喫できる鳴瀬川の中流堰を利用しレクリエーション、水と親しむ憩いの場、子どもたちの自然体験の学習の場として活用しては。

町長 北上川下流事務所では、鳴瀬川沿線地域の地域づくりについて、安全で安心な社会基盤の形成、良好な水辺環境の保全、個性豊かで活力ある地域づくりを主要テーマとして取り組んでいる。本町も中流堰の活用について連携を図りながら、検討していきたい。



自然と親しめる鳴瀬川中流堰

問 国の地域活性化と地域ブランドの向上を目的とした「かわまちづくり支援制度」で、本町でもマスタープランを作成し、北上川下流事務所に働きかけてはどうか。

町長 この支援制度について、本町での取り組みはなく情報と知識も少ないため、今後、調査を行い検討していく。中流堰は、非常に景色が良く水に親しむ場として、町のイメージアップにもなることから前向きに考えたい。

十王山の槻ノ木の治療は

〈町長〉 過疎債を活用し公園も整備

問 新聞に「十王山の槻ノ木枝折れる」とあったが、被害を受けた住民への対応は。

教育長 被害があった翌日通報を受け担当職員が状況を確認し、翌週に落下した枝の撤去を行った。

問 教育委員会は、樹木診断などを検討していると新聞にあるが。

教育長 文化財保護委員会の意見を踏まえ教育委員会と協議し、樹木診断費用を9月補正予算に計上した。

問 樹木診断は、シートで巻かれバンドで保護された部分も含めた診断が必要と思うが、治療はどのように行うのか。

教育長 折れた枝の部分だけではなく樹木全体の

診断を行い、槻ノ木の治療と共に過疎債を活用し、公園全体の整備も行う。

問 都市公園の設備、遊具、トイレなどの維持管理は。また、河川沿いの樹木の点検の方法は。

町長 毎年、公園の維持管理業務、トイレ清掃業務、遊具点検業務を行っており、河川沿いの樹木は街路樹等維持管理業務で管理し、状況に応じた

問 本町の都市公園の多目的トイレの設置計画と公園の駐車場整備は。

町長 公園施設の長寿命化計画に基づき調査、検討し順次改修を進め、今年度は小牛田公園に多目的トイレ、鶴頭公園は普通のトイレ改修を行う。また、駅前公園の駐車場は今後検討していく。



治療が待たれる天然記念物の槻ノ木

一般質問

オンライン授業の現状は

〈教育長〉まだ行っていない

問 児童生徒の学校用タブレットの活用とオンラインによる授業の現状は。

教育長 インターネットを活用した調べもの学習、カメラ利用の自然観察や動画の編集、アプリを活用した授業などを行っているが、オンラインによる授業はまだ行っていない。

問 今、コロナ禍なので早急に対応したらいいのではないか。オンライン授業についてはどのような考えで、いつから行える状態になるのか。

教育長 家庭での学習環境を整備しなければならぬ。家庭にタブレットを持ち帰り、環境チェックをする。今後、細かく確認しながら環境を整えたいと考えている。

問 Wi-Fiルーターの貸与やその使用料に関する負担については。

教育長 現時点で、ポケットWi-Fiを85台準備しており、有効活用していく考えである。家庭での通信環境を確認しながら、必要な対応、支援を行っていく。

問 早急に行える状態と体制を整えていただきたと思うが、いつまでと考えているのか。

教育長 今月中にそのあたりのめどをつけて、早急に進めたいと考えている。

コロナ禍での工夫を

〈教育長〉関係部署と連携を進める

問 学校保健統計調査での本町の現状とコロナ禍での対応と対策は。

教育長 本町の肥満傾向児の割合は全国及び宮城県の平均を上回っている。各学校において、コ

ロナ禍も踏まえ、規則正しい生活習慣及び運動習慣の定着を指導している。

教育長 先生方はどうしたら校内で運動や行事ができるのかを考え進めている。今後もそういった形を取っていきたい。

問 コロナ禍であっても安全に楽しく学び、過ごす工夫が必要だと思う。行事などの中止や変更により、心の安定や教育にも影響があると答弁された。ストレスを解消するため、心の安定を保つためにも、工夫が必要と思

う。現在、食育の関係で健康福祉課とも連携をしている。今後もそれを進め、もっと前向きに行っていくことも必要と感じている。



楽しく体を動かす工夫も大切

新ハザードマップ作成は

〈町長〉 3 河川を新たに加え作成



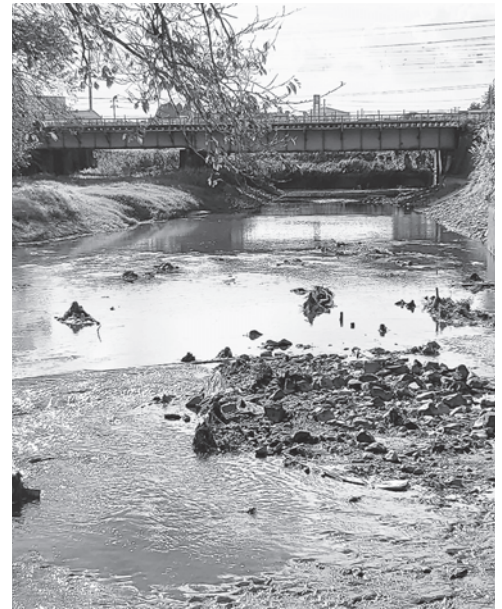
鈴木 宏 通

問 以前のハザードマップとの関連性は。

町長 令和元年度に作成した本町のハザードマップには、町内を流れる鳴瀬川、江合川、鞍坪川及び田尻川のほかに新江合川を含めた5河川の洪水浸水想定区域が反映されている。3年5月に、出

問 中小河川の洪水浸水域想定ハザードマップの作成が義務化されたが、本町に関わる河川は。

町長 鳴瀬川及び江合川のほか、出来川、鞍坪川、沖新堀川、定川、田尻川、美女川の8河川がある。



浸水域が公表された出来川

問 ハザードマップを新たに作成することは。

町長 新たに想定区域が公表された河川の浸水深を、現在策定しているハザードマップの浸水深と重ね、新たに作成し直す。

問 来川、沖新堀川及び定川の河川について、洪水浸水想定区域図が宮城県から示されたことから、3つの河川を反映したハザードマップを作成する。

問 いつまで作成して配布予定か。

町長 4年度に作成し、全戸配布する予定である。

問 マイナンバーカードの普及割合は。

町長 3年8月末日現在の交付枚数は7184枚で割合は29・7%である。

問 自治体の情報システムについてのメリットは。

町長 全国の自治体において、基幹業務システムが標準化・共通化されることにより、システムの維持管理や改修などにおける各自自治体の人的・財政的な負担の軽減である。



効率的な手続きに繋げるDX

自治体DX※の考えは

〈町長〉 重点事項に順次取り組み

町長 自治体DX推進計画の重点取組事項について順次取り組んでいく。

本年5月から開始した諸証明書のコンビニ交付に続き、マイナンバーカードを用いた行政手続の電子申請の拡大についても今後、順次進めていく。

デジタル技術やAIなどの活用による業務の効率化についても検討・検証を行い順次取り組む。

※DX(デジタルトランスフォーメーション)：ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

一般質問

あれこれ

手島 牧世

スイミングセンター
の運営見直しは

問 利用料金や運営の見直しについて検討は。

町長 利用者の意見取りまとめや指定管理者と運営見直しの意見交換を行っている。

レーン貸切利用が非常に分かりづらく、業務が煩雑になっているため、同時に解消できないかを第一に考えている。

南郷地域の活性化策は

問 本町及び南郷地域における「ここに住みたい」と考える「魅力についての考えと総合計画の中でどういった施策に関わってくるのか。」

町長 魅力の発信は「住みたくなる町」「住んでよかった町」の二つの満足度を念頭に定住対策を進めていく。

施策の展開策は、美里町と繋がる関係人口の増加策、SNSの連携を通じて実行したいと考えている。

福田 淑子

感染防止に
自動水栓化を

問 水道の蛇口は子どもたちが一番触れる場所であり、感染防止対策として、年次計画で自動水栓化をすべきでは。

町長 あらゆる角度から検討しなければならぬ。どれを優先してやるべきかを協議していく。

給食費補助の延長は

問 学校給食費の値上げ分を延長して支援することについては、近いうちに判断すると6月議会答弁であったが。

町長 4年3月まで延長

する考えであり、9月議会に予算の追加をお願いしている。

佐野 善弘

108号地域
高規格道路について

問 起点となる「国道108号石巻河南道路」の事業化の進捗状況は。

町長 3年度に国土交通省の新規事業として事業化され、現地測量と地質調査に着手している。

問 石巻河南道路につながる涌谷町、本町の道路整備事業化の計画はどうなっているか。

町長 石巻新庄地域高規格道路建設促進期成同盟会で、強く要望活動を展開していく。

問 原子力災害時の避難時の道路として、どう考えているか。

町長 女川原発での事故発生時には重要な避難道路になる。

議会の活動 (6月会議から9月会議まで)

美里町議会(本会議)	4日	議会だより編集特別委員会	4回
議会運営委員会	5日	全員協議会	1回
総務、産業、建設常任委員会	7回	美里町産小麦「夏黄金」学校給食用パンの供給に関する協定締結式	1回
教育、民生常任委員会	4回	宮城県町村議会議長会 町村議会議員講座	1回
議会活性化調査特別委員会	2回	大郷町議会議会改革調査特別委員会 視察訪問	1回
議会活性化調査特別委員会 運営小委員会	2回		
議会活性化調査特別委員会 第1分科会	3回		
議会活性化調査特別委員会 議会懇談会合同会議	3回		

宮城県後期高齢者医療広域連合議会(美里町選出議員)	
議員全員協議会	1回

陳情書等一覧

要望書は9月会議で全議員に配付しました。

件名	提出者	受付年月日
令和4年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い	公益社団法人 日本理科教育振興協会 会長 大久保 昇	令和3年 9月1日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

加美町の事例を調査

総務、産業、建設常任委員会では研究課題について、他自治体の事例を調査しました。
報告書から抜粋してお知らせします。

【宮城県加美郡加美町】

公共施設マネジメントについて

総務、産業、建設常任委員会

【目的】

持続可能なまちづくり

を実現し、将来にわたり行政サービスの提供を維持していくために公共施設のあり方について見直しが図られ、適正な配置や効率的な管理運営を進めている加美町の取組について研修を行い、本町の公共施設管理、運営等マネジメントの政策提言につなげていく。

【視察・研修の概要】

1 加美町公共施設等総合管理計画

平成29年3月に策定し、対象施設は237施設、計画期間は平成29年度から令和38年度の40年間とし、30%以上のコスト削減を目標に定めた。

推進体制として「加美町公共施設等総合管理計画策定委員会」を設置し、

計画見直しなどの審議や全体の調整を行う。

また、「加美町公共施設等個別計画検討部会」を設置し、施設カルテを基に個別施設計画策定に向けた調査・検討を行う。

2 加美町公共施設等個別管理計画

3年3月に策定し、対象施設は精査の結果、259施設となり、1期10年として4期に分け、1期と2期分は具体的な計画を策定している。

10年の計画期間ごとに1割ずつ削減を図る計画としている。

3 計画推進のための点検・管理

①点検マニュアルを整備し、定期的な点検、診断を年2回実施している。
②法令に定められた点検

の実施。

③施設の状態や対策履歴等の情報を記録し次期点検、診断に活用している。

4 今後の推進体制

①それぞれの施設の取組は、施設所管課を中心に実施している。

②施設の集約化、複合化等複数の施設に係るものは部会または策定委員会で引き続き協議し推進する。

③計画の進捗状況については、部会及び策定委員会で管理し、議会への報告、住民への情報公開を行い、計画のローリング時に意見提案の取り込みを実施している。

【所見】

加美町の取組についての研修を踏まえ、本町において次の取組が必要であると考えます。

①施設の個別カルテを作成し、各課の管理情報を一元化する。

②財政状況、公共施設更新等の課題を整理して住



加美町視察のようす

民と問題意識の共有を図るため、住民アンケートや町政懇談会等を実施して計画を公開する。

③計画期間が長いため継続可能な体制の構築と所管する担当職員の増員も考慮する。

④議会に対しても推進状況等の報告、説明を行う。

⑤持続可能な公共施設の運営管理をするために、各施設の運営、管理、財源などの計画を策定する。

⑥民間活力を活用する。また、財源についてもさらなる調査・研究が必要である。

※報告書の全文はホームページでご覧いただけます。

URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>

（町議会・監査・委員会等活動記録）



追跡

あれどうなってんのしゃ

令和3年4月の梨開花時期に凍霜害を受けた生産者団体に、速やかに対処するよう、総務、産業、建設常任委員会が要望した「その後」を報告します。

北浦梨凍霜害緊急支援補助金を

3月の温暖な気候により、平年より早い4月17日に開花始期を迎えた。4月上旬最低気温が氷点下まで冷え込む日があり、開花時期の早まった花のめしべを枯死させ受粉できず実がつかない被害が発生した。北浦梨部会から「梨の凍霜害に関する要望書」を受け、6月22日現地調査及び関係者との意見交換を実施、8月20日意欲向上と持続可能な生産活動を支えるため速やかに対処するよう町へ要望しました。

町への要望事項

- 1 凍霜害の軽減剤(アイスバリア)の購入費用の助成
- 2 被害状況に応じた生産費の助成

どうなった



深刻な被害を受けた北浦梨

9月会議において、凍霜害を受けた北浦梨などの生産者に対し、果樹生産経費の一部を補助することにより、生産者の負担軽減を図るとともに、農業経営の安定化及び持続化を支援することとなりました。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部ご紹介します。

紙質もいいしとても読みやすく毎回楽しみにしています。美里町もいろいろな問題(原発稼働、中学校建設、議員定数や給与、コロナ対策…)ありますが、議員さん一人一人を信じての一票です。誠意ある政治を期待しています。

新型コロナウイルス接種、1回目接種と2回目接種を無事に主人と私は終えることが出来、ほっとしています。早くコロナ感染が終息することを願っています。(76歳)

議員定数が減ることで、仕事の量が増え、忙しくなると思います。頑張ってください。(71歳)

町のことがよくわかり、大変勉強になります。議員の皆さんには、喫緊の課題(コロナ対策など)と従来からの課題(教育、福祉など)双方の課題について活発な議論を期待しております。(58歳)

町の話題がいろいろわかって毎月楽しみにしております。(69歳)

編集後記いつも楽しみにしています。身近な植物を見てほっとしていますが、暑い暑いと思っても吹く風に涼しさを感じます。皆さんもお身体を大切に美里町のために働いてください。(71歳)

毎回クイズも楽しみにしています。いつも山神社を通り、四季折々の花を楽しませてもらっています。今回の表紙のかわいい子供の笑顔から元気をもらっています!!ステキです。議会だよりからは今後益々の議員の皆様の活動を期待しています。(71歳)

いつも議会だよりを楽しんでおります。今号の表紙のあじさいのお花きれいですね。子供さんの表情もかわいいです。(57歳)

表紙がとても印象的でした。山神社の紫陽花もきれいでした。美里町に関係する写真がとても素敵です。これからも楽しみにしています。(34歳)

議会「こぼれ話」や「思わぬトンチ質問」等の味のあるトピックスもほしい。※今回久しぶりでじっくりと読ませていただきました。内容が良く理解できました。今後とも時間を作って読んでまいります。町民に読まれる編集を期待します。(69歳)

表紙写真



爽やかに晴れた日、山神社には七五三やお宮参りに家族連れが訪れていました。子どもたちの笑顔の晴れ着姿や、家族の微笑ましい姿が青空によく映えていました。

第3回

YELL

～エール～

町内で活動している
団体を紹介します。



おくらばグラウンドゴルフ愛好会

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 職場を定年退職した方が、平成9年7月に会則を作り地区内の愛好者が集まって結成。会員の親睦と健康増進を図り交流を深め、ふれあいの場とすることを目的に始めました。当時は町から牛飼公園の管理を委託され除草作業をしながら暑い日も、寒い日もグラウンドゴルフを楽しんだようです。その流れで今も美しい芝生の牛飼水辺公園で冗談を言いながら、元気に和気あいあいとプレーをしています。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 今、町の発展を考える時、長期的な展望を持って町の活性化にこれから何が必要か。合併後人口が減り若者より高齢者が多くなってきました。この現象を何とか食い止める手立てが必要と思うが、手先の対策では無理。この先100年の計画を立て、100年後には市政になるよう望みたいと思います。

美里町として小牛田駅を中心とした町づくりを行えば、おのずから見えて来るのではないのでしょうか。

Q 活動内容をどうぞ！

A おくらばグラウンドゴルフ愛好会は第2、第4水曜日午前9時から水辺公園で月例会をしています。期間は4月から11月までですが、特に春季大会、秋季大会はお互い優勝を意識し一番盛り上がる日になります。

11月の納会が終わるとグラウンドゴルフは休みになりますが、再びゲームができることを会員一同楽しみにしています。

各地区の皆さん、誰でも楽しめる牛飼水辺公園を末永く愛して下さい。



これからも、元気にプレーを楽しんで下さい。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 令和2年度決算の○議案を認定
- ② 令和4年○月から新たな議員報酬決定
- ③ 9月7日から9日に○○質問が行われました

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和3年11月30日(火)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募29件、正解者28人)

- ・高橋 康弘 さん(彫 堂)
- ・青沼 俊則 さん(中 組)
- ・荒川 たる子 さん(牛飼1区)
- ・佐々木 けい子 さん(上二郷1)
- ・石田 奈津子 さん(的場柳原)

◎前号の答え

(用地・3・5)

発行責任者 議長 大橋 昭太郎
議員 柳田 政喜
委員 山岸 三男
委員 手島 牧世
委員 吉田 二郎
副委員長 佐野 善弘
委員長 前原 吉宏
議会だより編集特別委員会

お詫びと訂正
No.66号6ページに誤りがありました。
一般会計(要旨)
(誤)賛成全員(可決)↓(正)賛成11反
対3(可決)
訂正してお詫びいたします。

クイズの回答とともに多くの感想をいただき、編集委員の励みになっております。今後も関心を持って頂ける内容を心掛けてまいります。

(前原 吉宏)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

12月14日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。4月よりYouTube配信になりました。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

8年ぶりにD51「SL東北D 陸羽東線号」がコロナ禍を一掃する迫力満点な雄姿で、運行され沿線の大歓迎を受けました。9月会議では、一般質問8人が23項目を問い、議員報酬では多くの討論があり、新型コロナウイルスの影響がみられた2年度決算認定など18議案が可決、報告3件、議決2件が可決されました。今会議で議員報酬が改正され、若い世代など幅広い年齢層が議員に立候補し、多様な民意が町政に反映されることを期待しております。



小牛田駅構内の懐かしい光景



No.67 2021
令和3年11月1日
議会だより

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。